

平成 29 年度中学生読書サポーター養成講座報告

講座の目的 図書館の役割や読書の楽しさ・大切さを学び、それを友だちや家族など周囲の人に伝える活動をする「読書サポーター」になることを目指す。

参加者 市立中学校の図書(文化)委員会の委員長 12名

日時・場所 平成30年2月24日(土) 9:40~15:50 宗像ユリックス 会議室1

講座内容

自己紹介

輪になって自己紹介。



館内見学

司書が図書館内を案内。



図書館の役割について

図書館の役割や宗像市民図書館の利用サービスについて司書が説明。

ビブリオバトルに挑戦!

司書がビブリオバトルについて説明。その後全員おすすめの本を1冊持ち寄って紹介。発表を聞いた後に、読みたくなった本に投票してチャンプ本が決定。

編集者とのフリートーク

波賀稔さん(鈴木出版編集長)から、紙芝居の原稿作りや本の編集に関しての話を聞く。



作家に手紙を書こう

作家のまはら三桃さんへの、メッセージを持ち寄って、想いのつまった色紙が完成。



中学生読書サポーターの今後について

読書サポーターは、この講座で学んだことを生かして、各学校で読書の楽しさ・大切さを広める活動を行います。そして次年度8月1日(水)に再度集まり、情報交換等を行う予定です。

講座の感想(生徒アンケートから抜粋)

- ・館内見学では、普通は入れないところにも入れたから貴重な体験ができた。
- ・今日初めて図書館の役割について知ったので、学校でみんなに教えてあげようと思う。
- ・編集者さんの話を聞いて、本ができるまでの苦労や難しさを知ることができた。
- ・みんなで協力して、まはら三桃さんに送るメッセージの色紙が作れたのでよかった。
- ・初めてビブリオバトルをして緊張したけど楽しめた。学校での活動にも活かしていきたい。
- ・学校のみみんなに本のことをたくさん知ってもらって、たくさん読んでもらって、関心をもってもらえるように工夫をしていきたい。
- ・学校では、年間目標でも示していますが、「本を読む」ということを広めていけたらと思う。